

大阪ろうあ者成人学校

公益社団法人 大阪聴力障害者協会

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町5-4-13 大阪府谷町福祉センター 4階

助成事業の概要

実施目的

聴力障害者は音声による情報を得ることができないため、現在の話題や話している内容がわからないことが多々あります。一般市民向けに開かれている講座では、手話など目で情報を得られる講座はないに等しいです。そのため、一般市民向けの講座と同じように法律問題や健康、時事問題など身近なテーマを取り上げ、専門家に依頼し、わかりやすく説明してもらい学習する場を設けています。

専門家による講演では大阪府登録手話通訳者による情報保障を行い、会場は公共施設を借用しました。

実施時期

2019年9月から2020年1月の間に大阪府内の各4ブロックでそれぞれ3回の割合で成人学校を開催しました。台風による公的施設の休館のため、日にちをずらして開催した会場もありました。また10月には全体としての大学学習会を開催し、「スポーツとろうあ運動」をテーマにデフリンピックのお話をはじめ、聴力障害者が社会参加しやすくするためのろうあ運動の大切さを講演していただきました。

内容

全体

10月22日(祝) 14時~16時
大阪府谷町福祉センターホール

「スポーツとろうあ運動」

(一社) 高知県聴覚障害者協会

会長 竹島 春美 氏

北摂

9月30日 19時~21時

高槻市立障害福祉センター

『ヨガ』

ヨガインストラクター 吉田 晴美 氏

12月14日 14時~16時

吹田市立男女共同参画センター

『手話のよもやま話し』

(公社) 大阪聴力障害者協会

理事 小川 寿一 氏

12月21日 14時~16時

豊中市立中央公民館

『糖尿病』

蒲生厚生診療所

看護師長・管理栄養士 古谷 香織 氏

京阪

9月14日 14時~16時

門真市立文化会館

『日本聴力障害新聞をよむ』

(公社) 大阪聴力障害者協会

常任理事 磯野 孝 氏

11月9日 14時~16時

大東市立生涯学習センターアクロス

『LINEって何? うまく使う方法を学ぼう』

(公社) 大阪聴力障害者協会

青年部 椋本 潤一 氏

1月11日 14時～16時

守口市中部エリアコミュニティセンター

『税のあれこれ』

税理士 久保 充弘 氏

河内

9月16日 14時～16時

東大阪市立市民多目的センター

『ヨガ』

富田 あかり 氏

10月5日 14時～16時

羽曳野市市民会館

『税のあれこれ』

税理士 久保 祐 氏

11月9日 14時～16時

ゆめニティまつばら

『日本のニュースをよむ』

(公社) 大阪聴力障害者協会

常任理事 中岡 正人 氏

泉州

9月14日 14時～16時

フチュール和泉

『時事問題をよむ』

(公社) 大阪聴力障害者協会

理事 千葉 文恵 氏

11月9日 14時～16時

貝塚市市民福祉センター

『糖尿病』

蒲生厚生診療所

看護師長・管理栄養士 古谷 香織 氏

12月14日 14時～16時

岸和田市立福祉総合センター

『税のあれこれ』

税理士 久保 充弘 氏

事業の成果

大阪府在住の聴力障害者へ「大阪ろうあ者成人学校」を広くよびかけるために、当会発行の会報「ろうあ大阪」に講座を掲載し、大阪府内の各福祉事務所への案内ビラ送付・各市町村の聴力障害者団体へのビラの配布などを行いました。

当協会の主催で毎年10月に行われる「全大阪ろうあ者文化祭」（参加者のべ約1500人）のパンフレットにもビラを挟み込んで、呼びかけを行いました。

聴力障害者の教養を深めるために、医療では「糖尿病」、また日頃の生活の中での身近な問題として、2019年10月に税率が変更されたことによる軽減税率制度を取り上げた「税のあれこれ」、スマホの使い方がわかりにくい人のために「LINEって何？うまく使う方法を学ぼう」を中心とした講座を開きました。

「軽減税率制度」では、税率8%と10%の違いや、Payによるポイントの付与の制度がむずかしく、講師と質疑応答しながらすすめました。

「糖尿病」の学習では、病院での説明でわからない部分を講師に質問しながら確認する光景もみられました。手話通訳をつけて講義を聞くことによって普段ではわからなくても聞けないことを、手話言語を通して講師と対話しながら教養を深められることも、この成人学校の特徴です。

また、「ヨガ」の体験では、一般のヨガ教室では手話通訳がつかなく、ヨガの呼吸の意味がわかりずらかったですが、手話通訳者の通訳により、興味があっても遠慮気味だった参加者も、ヨガの動きの意味がわかると、最後は楽しめることができました。

また聴覚障害者当事者（当会役員）には身近な社会問題（時事問題）を中心に講演していただきました。当事者による手話言語でのお話はわかりやすく、普段ニュースや新聞ではわからない社会状況が理解できた。との感想をいただきました。

成果の広報・公表

毎月1回、各ブロックの担当者が集まり会議を行い、講義当日集めたアンケートをもとに報告・感想・意見など情報交換を行ってきました。

また当協会のブロック単位での会議・本部での会議にも報告し、次の講座の呼びかけも行いました。

当協会が発行している会報「ろうあ大阪」へ掲載のお願いをし、一部のみ掲載していただきました。

(別資料参照)

2019年12月号ろうあ大阪掲載

北摂成人学校 「ヨガ」

大阪ろうあ者大学習会 「スポーツとろうあ運動」

2020年2月号ろうあ大阪掲載

北摂成人学校 「手話のよもやま話」 「糖尿病」

泉州成人学校 「税のあれこれ」

今後の展開

1970年から行われている「大阪ろうあ成人学校」は、聞こえる人のようにいつでもどこでも情報を得ることが難しい聴力障害者の教養の向上のためにも大切な行事の一つです。

かつては大阪府の委託を受け協会の行事の一つとして開催してきました。大阪府からの委託金が打ち切られた今でも、助成金を確保しながら大阪府に在住する聴力障害者を対象に成人学校を行ってきました。

引き続き音声による情報を得ることができない聴力障害者が、普段の生活上で必要な情報や知識を得ることができるようにしていくためにも、引き続き「大阪ろうあ者成人学校」を開催していく方向で2020年度も計画をすすめてまいります。

特に医療関係や教養関係を中心に専門家に依頼し、手話通訳をつけた講座は欠かせないものであ

り、身近な場所で開催していくためにブロック単位での講座を検討していきます。